

オスプレイ誘致断固反対！表敬訪問の自民党沖縄県議団に抗議 オスプレイの受け入れは本土でも沖縄でも新たな訓練が広がるだけ



6月定例村議会でオスプレイを使った日米合同演習や自衛隊のオスプレイ配備を積極的に受け入れる決議をした榛東村に7月29日、自民党沖縄県議11人が表敬訪問しました。

これに対し、地域住民や県民が役場前で「オスプレイの受け入れ反対」「危険なオスプレイの訓練も配備も許しません」などと書かれたボードなどを手に訴えました。

群馬県平和委員会の小田会長は「オスプレイの訓練を相馬原で受け入れても沖縄の負担軽減にはならない。本土の山岳地帯で低空飛行訓練を展開し、沖縄では新たな訓練がはじまる」と述べました。

日本共産党群馬県委員会は同日、村内にオスプレイの危険性や「決議」の問題点などを知らせるチラシを配布し、各所で宣伝しました。

自民党県議団を乗せたマイクロバスは、役場で宣伝を避けるように、別の出入り口から走り去りました。

厚生労働省が介護保険制度の新たな指針を提示 安上がりの体制を狙う

厚生労働省は7月28日、自治体の介護保険担当者らを集め、新たな介護保険の指針を示しました。

要支援者向けの訪問・通所サービスは来年4月から介護保険から外され、介護職などの専門職が一人もいない施設でも認めるなど、安上がりの体制を求めています。

特別養護老人ホームへの入所は要介護3以上とし、要介護1～2の人を受けた施設に市町村が意見表明ができ、入所を締め付けることができるようにされました。

日本を戦争する国にさせてはいけない！ 集団的自衛権行使を容認する「閣議決定」の撤回を求める署名にご協力ください

日本共産党は、「集団的自衛権行使を容認する「閣議決定」の撤回を求める署名」に取り組んでいます。

大東議員は、街頭から「日本を戦争する国にさせない



ため、力を合わせ憲法9条を守りましょう」と訴え、署名への協力を呼びかけています。

お問い合わせは、大東議員へお願いします。電話23-1519

2014年8月3日

NO. 406

日本共産党 大東のぶゆき議員活動地域後援会ニュース

やまびこ

発行所 沼田市下久屋町983 Tel 23-1519 部内資料



地域産業を大事にしなければ、大企業がもうけるだけで、地域経済の活性化にはつながらず、地域の荒廃をもたらすだけではありません。

こんには。安倍内閣が「成長戦略」の目玉にする「国家戦略特別区域」(特区)の具
体化が加速し、5月に「特区」に指定された6地域では、企業・政府・地方自治体が一体
となった「区域会議」が相次いで開かれ、企業を呼び込むための規制緩和や税金の引き下
げなどの論議がはじまっています。
国家戦略特区は、大企業が大もうけできる環境づくりを、「地域限定」でおこない、モ
デルケースとして全国に拡大していくことを狙っています。
6月末に開催された「関西圏」の区域会議(政府、企業代表、首長で構成)では、医療
や教育への企業参入の拡大、地域独自の法人税引き下げ、「残業代ゼロ」の働き方も「特
区」で先行実施し、日本中に拡大しようとしています。

こんには 大東のぶゆき です



続ぶら散歩 めまた道 沼田地区 特別編その三十 沼田地区あれこれ

目代 金子為作の墓

舒林寺の墓地のなかに「目代 金子為作」の墓があります。

「目代」とは、相撲の地方巡業の時、その興行を取り仕切ることを東京相撲協会から許された人で、群馬県内では金子為作、一人だけだったとされています。

金子為作を最後として、「目代」の制度はなくなりました。

墓の裏面には、「東京大相撲 目代 金子為作」と彫っており、大正14(1925)に69歳で亡くなりました。

材木町神明会館

本町通の東端(現在の材木町交差点東側)にあった沼田警察署が、昭和37年(1962)に移転し、沼田中央線の道路工事がはじまりました。



材木町神明会館は、材木町にあった沼田警察署の武道場だったものです。